

新潟市医師会 第117回 在宅医療講座

5月8日 2019年
(水)

午後7時15分から ※開場6時45分
(閉会：午後8時30分)

講演



新潟市医療計画の 改定に向けて

～すでに起こった未来は何？～

新潟市 保健衛生部
地域医療推進課

課長 古俣 浩 氏

(※平成31年3月現在)

会場：新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室

(新潟市中央区上所2-2-2 TEL：025-281-5511)

主催：一般社団法人新潟市医師会 (担当：横田理事)

定員：先着200名 (ご参加いただく場合は、裏面の「申込書」をご送付ください)

入場
無料

新潟市医療計画は、新潟市医師会をはじめ、多くの皆さまのご協力により、「救急医療」、「精神医療」、「在宅医療」の3つの分野で2021年3月までを計画期間として2014年4月に策定されました。その後、2016年4月に「災害医療」を加え、現在、4つの分野で構成されています。

策定から約半年後、2014年9月に国より医療介護総合確保基本方針が示され、効率的で質の高い医療提供体制と地域包括ケアシステムの構築が地方に課されました。

幸い、新潟市ではこの医療計画が拠り所となり、在宅医療・介護連携拠点の整備などは全国に先駆けて進めることができました。また、救急搬送者の軽症割合が低いのも施策の推進によるものと考えています。

一方で、今新潟市では、事業の実施により新たに見つかった多くの課題に直面しています。この機会に、新潟市医療計画、特に「救急医療」と「在宅医療」の直面する課題を皆さんと共有し、今後の方向性について参加者とともに考えていきたいと思います。

この講座は在宅医療は未経験という先生がたにもお勧めの内容です。

新潟県医師会生涯教育講座認定1.0単位

カリキュラム内容：6.「医療制度と法律」 9.「医療情報」